

【教員のみなさまへ】本サイトの活用にあたって

本サイトは、教員のみなさまが、授業のねらいに合わせて副読本として活用いただける防災教材としても使用できることを目指して制作されました。

児童生徒一人ひとりが自身の端末で操作し、自発的に調べ学習をしたり、学びを深めたりするスタイルを主眼に置いていますが、教室で投影してクラス全体で資料を共有する際にもご活用いただけます。

1. 学年・教科ごとの活動に合わせた導入

トップページの「気になるページを探す」より、「学年・教科ごとの活動」別のリンクを選択いただけます。これにより、学習指導要領（平成29年度告示）に沿ったサイト内ページへダイレクトにアクセスできます。

2. 探究学習に対応した「ハブ機能」

サイト内の解説は、児童生徒が理解しやすいよう要点を簡潔にまとめています。さらに詳しく調べたい、専門的なデータに触れたいという意欲にこたえるため、信頼性の高い外部サイトへのリンクを豊富に設けています。また、各ページの末尾には、そのページの写真や参照リンクを一覧として集約しました。子どもたちの「なぜ?」「もっと知りたい」を、より深い探究学習へとつなげる入り口としてご活用ください。

3. ジオパークならではの多角的な視点

被害の記録だけでなく、過去の災害痕跡（「訪れる」）や、災害ともなる自然現象がもたらす恵み（「暮らす」）についても紹介しています。防災教育を「恐れ」だけで終わらせず、自分たちが住む土地の特性をさまざまな視点から理解する能力を育む一助としていただければ幸いです。

4. 授業でのご配慮（事前指導について）

本サイトには、地震の教訓をありのままに伝えるため、被災状況を示す写真が含まれています。児童生徒が各自の端末で閲覧する前に、「当時の事実を学び、未来を守るために必要な写真が掲載されていること」を事前にお伝えいただくなど、子どもたちの心の安定に十分ご配慮いただいた上でのご活用をお願いいたします。